



西尾議員

### 山香荘のサッカー競技施設

町長

### 地域の活性化につながる

〔西尾〕 地域住民が利用しなくなつて約20年、一般会計から年平均1500万円の出費が続いている。30年間で4億円以上の町負担。

旧名和町時代から、その活性化方法が論議されてきた。

フットボールセンター整備計画は、各都道府県に一つのサ

ッカー拠点を造る計画。地域だけでなく、本町全体が活性化するよい話。

点と点が太い線で結ばれ、人の行き来ができ、物が動き、全体が潤う。波及効果と管理経費は。

〔町長〕 波及効果の主なもの、周辺の宿泊施設や観光の関連施設に対する活性



山香荘のグラウンド

効果、あるいは町内の農林畜産水産物などの消費の拡大につながる。

簡単な試算で、整備4年後に直接の売り上げの1.5倍程度。維持管理費は、新年度予算における一般会計からの繰り入れ金が約1650万円、当然これを下回る必要がある。

西尾議員

### 水源の保護条例を

町長

### 研究したい

〔西尾〕 日本の資源、財産として水がクローズアップされている。下流域や企業にとつても、大山の水源を守る事が大切である。そこで「水源保護条例」を制定してはどうか。

〔町長〕 大山周辺地域に大量に地下水を採取する企業が相次

いで進出している。昨年、地下水利用の規制に関する緊急措置法案が国会に提出された。

県西部全体のことであり、各市町村や県も巻き込んだ広域的な議論が必要。

水源の保護条例については、勉強したい。

西尾議員

### 年末年始豪雪の検証

町長

### 豪雪対応マニュアルを作成

〔西尾〕 年末年始の豪雪で国交省・警察・広域消防・行政の防災組織は機能したか。集落などの連絡、連携は。

作業委託会社の底力が低下しているが、方策を考えるよい機会になったのではないか。

〔町長〕 国道9号の渋滞対応は防災計画

でも想定していなかった。行政の防災組織はそれぞれ単独では機能していたが、一本化した指揮はなかった。

区長には集落の確認、民生委員には独居老人の安否確認などを要請した。

今後の対応として、各課で「豪雪対応マニュアル」をまとめた。